

基本評価調書様式

令和2年度 基本評価調書

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	所管部局	総務部	作成責任者	総務部長 平野 正明	施策コード	01 — 06
総合評価	効果的な取組を検討して引き続き推進	照会先	総務部財産課企画調整係 011-231-4111(内)22-427	関係課	総務部行政局財産課	政策体系コード	3(4)B

Plan (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 【目標等の設定】

現状と課題	施策目標	施策の予算額(千円)	
・重要文化財である「赤れんが庁舎」については、様々な活用が期待されている。 ・赤れんが庁舎は1968(昭和43)年に復原改修を行って以来、建物や設備の老朽化が進んでいるほか、耐震対策やバリアフリー対策など、改善すべき課題がある。	・道民共有の貴重な財産である「赤れんが庁舎」の積極的な活用を図るとともに、文化・観光情報の発信施設として魅力向上を図る。 ・重要文化財としての価値を損なわない範囲で、地震時の安全性確保や活用に応じたの利便性向上に向け、修復及び改修方法や改修後の具体的な活用方法を検討する。	H30	87,835
		R1	131,440
		R2	55,780

項目	政策体系	国の役割・取組等	道の役割・取組等	市町村の役割・取組等	民間等の役割・取組等
【赤れんが庁舎リニューアル】	3(4)B		「重要文化財北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)保存活用計画」及び「赤れんが庁舎リニューアル基本指針」を踏まえ、修復及び改修並びに活用方法等の検討		

施策のイメージ

基本評価調書様式

令和2年度 基本評価調書

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	01 — 06
-----	-------------	-------	---------

Plan (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
--------------------------------	-----------------

今年度の取組

1-2 取組の結果

政策体系 及び 関連計画等	今年度の取組	実績と成果、新型コロナウイルス感染症の影響等	道民ニーズを 踏まえた対応 及び備考欄
3(4)B  【強靱化】 B1112	◎東京オリンピックの開催時期などを踏まえ、改修工事を進めるとともに、管理運営方法や展示方法等の検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京オリンピックの1年延期に伴い、マラソンコース周辺の良好な景観を確保する観点などから、更に工期を1年延長することについて検討中。</li> <li>また、管理運営方法や展示方法については、北海道の歴史、文化・観光情報の発信拠点として施設の魅力向上が図られるよう、今後検討を進めていく。</li> <li>・赤れんが庁舎のリニューアルについて周知拡大を図るため、赤れんが庁舎の工事休止に伴う一般開放に合わせて庁舎内でパネルの展示を実施。</li> </ul>	道民や専門家などからの意見を踏まえ策定した「保存活用計画」、「リニューアル基本指針」に基づいて、引き続き改修工事や、管理運営手法等の検討を行う。



基本評価調書様式

令和2年度 基本評価調書

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	01 — 06
-----	-------------	-------	---------

Plan (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

(H:平成、R:令和、大文字は年度、小文字は暦年)

3-2 成果指標の達成度合

指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		年度	H29	H30	R1	成果指標の分析ほか
	基準年度	H26	年度	—	最終年度	R7	達成度合	A	A	—	
赤れんが庁舎入館者数(人)	基準年度	H26	年度	—	最終年度	R7	達成度合	A	A	—	【内的要因】 令和元年10月から、改修工事のため閉館しており、来館者数の把握が不可能であることから成果指標を設定していない  【外的要因】 なし
	基準値	510,378	目標値	—	最終目標値	810,000	年度	R1	R1	進捗率	
【指標の説明】 赤れんが庁舎への入館者数(人) 【アウトプット指標】 総合計画における製作の方向性「先人から受け継いだ財産を生かした新たな展開」の観点から、情報発信拠点として活用する効果を測る指標として設定。	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	-	-	810,000	
	北海道総合計画		3(4)B	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	-	-	695,905	
							達成率	-	-	85.9%	

● 本施策に成果指標を設定できない理由

令和元年10月から、改修工事のため閉館しており、来館者数の把握が不可能なため

● 達成度合について

達成度合	A	B	C	D	-
直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

令和2年度 基本評価調書

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	01	—	06
-----	-------------	-------	----	---	----

Plan (目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式1)

4 事務事業の設定

整理番号	政策体系	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業 費(千円)	令和2年度					フル コスト (千円)
						事業費 (千円)	うち 一般財源	執行体制			
								本庁	出先機関	人工計	
0122	3(4)B	庁舎等維持管理費 (赤れんが庁舎改修事業)	赤れんが庁舎の改修に係る事務	財産課		55,780	5,838	0.8		0.8	62,116
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
										0.0	0
計					0	55,780	5,838	0.8	0.0	0.8	

令和2年度 基本評価調書

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	01 - 06
-----	-------------	-------	---------

Do & Check 施策評価 一次政策評価結果(各部局等による評価)

5 一次政策評価結果と翌年度に向けた対応方針等

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A	B	C	D	-		
	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可		
3(4)B					1	-	<赤れんが庁舎入館者数(人)[-]> 令和元年10月から、改修工事のため閉館しており、来館者数の把握が不可能であることから成果指標を設定していない
						-	
						-	
計	0	0	0	0	1	-	

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○→対応している) (△→コロナの影響)	理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	赤れんが庁舎の積極的な活用、歴史文化。観光の情報発信拠点としての機能向上に向けた改修方法や改修後の具体的な活用方法
基準2~4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由(新型コロナウイルス感染症の影響で取組がない場合は理由を記載)
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか		
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	○	赤れんが庁舎の機能向上や利活用について、道民や専門家などから意見を聴取しており、施策の推進に役立っている。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携や地域・民間との連携・協働による成果を確認できるか		
判定	・基準1が「○」で、かつ基準2~4のうち1つ以上に「○」がある→ a ・基準1が「○か△」ではない、又は基準1は「○か△」だが基準2~4に1つも「○」がない→ b ・基準1が「△」で、かつ基準2~4のうち1つ以上に「○」がある→ c		a



# 令和2年度 基本評価調書

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	01 - 06
-----	-------------	-------	---------

## Action 施策・事務事業評価

### 7 評価結果の反映 (1) 一次政策評価結果への対応

対応方針 番号	対応	事務事業
①	<p>&lt;新たな取組等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道民共有の貴重な財産である「赤れんが庁舎」の積極的な活用を図り、地震時の安全性の確保や、歴史文化・観光の情報発信拠点としての機能向上を図るため、令和3年度当初予算において改修工事費を計上した。</li> <li>・東京オリンピックの札幌開催に伴い、マラソンコース周辺の良好な景観を確保する観点などから、工期を1年延長していたが、その開催が1年延期されたことから、更に工期を延長することとした。</li> <li>・赤れんが庁舎のリニューアルについて、周知拡大を図るため、道内各地においてパネル展等を実施するほか、民間ノウハウを効果的に発揮できる管理運営を目指すため、具体的な管理運営内容について引き続き検討を行う。</li> </ul>	

### (2) 二次政策評価結果への対応(付加意見への対応状況) <意見区分： 施策目標の達成状況・事務事業の有効性>

	対応方針 番号	事務事業 整理番号	事務事業名	各部局の対応(令和3年3月末時点)
施策 事務事業	I			

### <事務事業評価 意見区分： 前年度評価結果への対応など>

	対応方針 番号	事務事業 整理番号	事務事業名	各部局の対応(令和3年3月末時点)
事務事業	I			
	II			

### (3) 事務事業への反映状況

方向性	拡充	改善	縮小	統合	廃止	終了	合計
反映結果							0

次年度新規事業 (予定)
0

事務事業 整理番号	事務事業名	一次政策評価におけ る方向性(再掲)	次年度の方向性 (反映結果)